

創立50周年記念事業(第2次案)

2018年6月11日

一般社団法人北海道中小企業家同友会

1. 創立50周年の意義

- ①半世紀にわたる北海道中小企業家同友会のあゆみと理念を学び、運動の成果と課題を会内で共有し、次代に継承する。
- ②同友会を支えていただいた方々に感謝すると共に、会外にも広く同友会を知らせる契機とする。
- ③50周年を各分野の活動の節目と位置づけ、6,000名会員を達成して、新たな発展をめざす。

2. テーマ

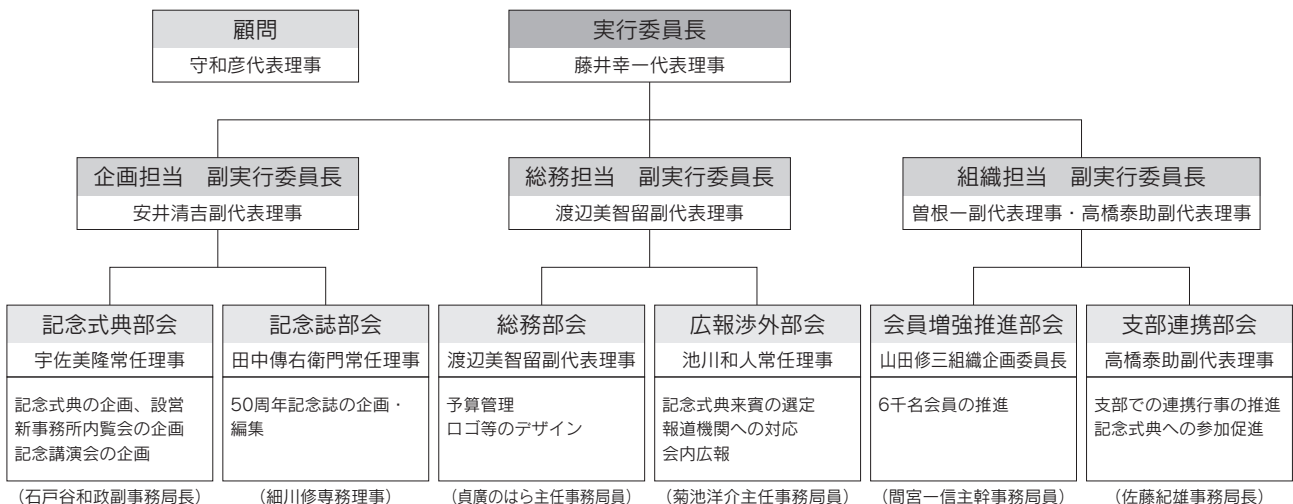
*参考資料参照

「つなぐ」～原点から未来へ

3. 記念日・周年期間

- 創立50周年記念日：2019年11月22日(金)
- 周年期間：2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)

4. 実行委員会体制



5. 事業予算 (2次案)

収入の部		支出の部		備考
摘要	予算	摘要	予算	
50周年記念事業引当金	5,000,000			
		支部冠行事助成費 (@ 100,000 * 10)	1,000,000	支部連携部会
祝賀会参加費 (@ 10,000 * 700)	7,000,000	祝賀会費用 @ 10,000 * 800	8,000,000	記念式典部会
		表彰記念品費用	1,000,000	
		記念講演費用	500,000	
記念誌協賛広告	9,000,000	記念誌制作費	5,400,000	記念誌部会
		記念誌送料 @ 500 * 6,000	3,000,000	
		宣材制作費	1,000,000	広報渉外部会
		予備費	1,100,000	
収入計	21,000,000	支出計	21,000,000	

6. 事業内容

1) 創立 50 周年記念式典

日時：2019年11月22日(金)午後
 会場：札幌パークホテル
 内容：記念講演会、記念式典、祝賀会
 規模：800名(全道から会員700名、来賓100名)

2) 50周年記念誌の発行

- 同友会運動の半世紀を振り返り、未来を展望する記念誌
『北海道同友』の臨時号として作成し、会員、関係機関等に無償配布する
- 編集は実行委員会があたり、制作費用は広告料収入で賄う
- 発行は2019年10月末を予定

3) 支部ごとに冠行事を実施

- 2019年度に「50周年記念」と銘打った行事を各支部で企画実施する 例) 共育講演会
- 費用の一部として各支部に10万円を支給

4) 6,000名会員の達成

意義：北海道同友会の原点である「孤独な経営者をなくす」ため、多くの経営者に同友会への入会を呼びかけ、共に中小企業の繁栄と北海道の発展をめざす
 目標：2019年11月22日までに6,000名会員を達成する
 会内のすべての組織と多くの会員が関与し、ポスターを金融機関に貼って貰うなど外部の協力も得て、ダイナミックに取り組む「運動」をめざす

5) 広報・宣伝

- 50周年のマーク、ロゴ、名刺用シールの制作
- 同友会のポスターを制作し、会員の会社や金融機関等に貼って貰う
- パブリシティの強化

7. その他

○当面のスケジュール

5月中 実行委員会の会員増強推進部会構成メンバーの推薦(支部長より)
 6月11日 全道総会で50周年記念事業第二次案を決定

8月22日 第1回常任理事会終了後、実行委員会部会長会議を開催
 10月19日 とかち道研で50周年マーク・ロゴ発表

○中同協第52回定時総会の設営～
 2020年7月14日(火)～15日(水)／ロイトン札幌

